



編 集 大井 利夫
発 行 人 〒102-8414 東京都千代田区一番町13-3
社団法人 日本病院会 通信教育課
TEL 03-5215-6647 (受講生専用)
FAX 03-5215-6648 (受講生専用)
URL <http://www.hospital.or.jp>
受付時間 9:00~17:00
(ただし、土・日・祝祭日、年末年始は除く)
発 行 日 毎月1日
定 価 1部 150円 1カ年1,600円(送料共)
郵便振替 00190-5-396045
名 義 社団法人 日本病院会 通信教育部

年 頭 所 感

新春のご挨拶

大 井 利 夫

日病・診療情報管理士教育委員会 委員長
日本診療録管理学会 理事長
上都賀総合病院 名誉院長

新年、明けましておめでとうございます。

2009年が、診療情報管理士および受講生の皆様にとって良い年でありますよう、心よりお祈り申し上げます。

昨年、皆様に関係する大きな出来事が幾つか続いた年でした。通信教育方法を単位制に変更して初めて、宿願の診療情報管理士全国一斉認定試験が平成20年2月17日(土)に行われました。3,108名の方が全国15箇所の試験会場にて受験され、さしたる混乱もなく無事終了しています。その結果、1,655名の方が認定され、旧カリキュラムの合格者を含め、昨年末までに診療情報管理士・診療録管理士認定者は16,747名になりました。学年制と錯綜する中で、単位制に比較的順調に推移してきたのは、事務局や当該委員会の方々、それに講師の先生方をはじめ多くの皆様のお力添えによるものであり、更に受講生のご理解とご協力があったからと深く感謝しています。

今や、医療機関における診療の質や経営改善に資することの大きい診療情報管理に対する関心は、医療界のみならず広く社会全体に高まり、診療情報管理士に対する期待も大きくなってきています。また、皆さんの業務に深く関わるICDについても、近年急速な動きが見られるようになりました。ICDを所轄するWHO-FICでは、ICD-10を見直しICD-11に向けてリビジョンの検討を開始していますし、昨年インドにてWHO-FIC会議が開催され、2015年の改訂公表を目的に急ピッチの作業が続けられています。

また国内でも、診療情報に関わる質の向上のために幾つかの取り組みが行われています。厚生労働省のICD専門委員会での検討の他、平成20年8月には第34回日本診療録管理学会が昭和大学にて開催されました。この伝統ある日本診療録管理学会も、本年4月1日より「日本診療情報管理学会」に名称を変更し、改称後初の学術大会は、本年9月に浜松市にて開催されることになっています。その他、日本診療録管理学会による診療情報管理士の生涯教育なども活発に開催されていますし、昨年までに34名になった診療情報管理士指導者の認定も行われる予定です。また、本年3月までに全面施行される医療情報提供制度にも、診療情報管理士の関わりが求められるようになると考えられています。いずれにしても、皆様に期待される業務は益々拡大することでありましょう。

2009年は丑の年です。牛の歩みのごとく、焦らず着実に前進する年であって欲しいと願っています。診療情報管理士および受講生の皆様も、国内でも、そして国際的にも、夢をもって歩み続けて欲しい。大きく羽ばたくチャンスです。それだけ責任も大きくなりますが、やりがいのある仕事も増えてくるはずです。

年頭に当たり新春をお祝いするとともに、本年が希望に満ちた良き年でありますようお祈り申し上げます。